



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0045 東京都中央区築地 3-6-2
大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター7階

電話：03-5962-7272

担当者の所属・氏名：聖路加国際大学 医科学研究センター 大竹 淳矢

【研究責任者】

聖路加国際大学 医科学研究センター 大竹 淳矢

「膠原病バイオバンク」および

「健診後の余剰検体保存と研究利用」に検体を提供した方を

対象としたバイオマーカーに関する研究

1. 研究の対象

下記、①又は②に該当する者を研究の対象者としています。

①2017年8月以降に当院のリウマチ膠原病センターで「膠原病バイオバンク」に検体を提供した方のうち、関節リウマチを罹患している方。

②2015年10月以降に当院の予防医療センターで「健診後の余剰検体保存と研究利用」に検体を提供した方のうち、関節リウマチを罹患していない等の条件を満たしている方。

2. 研究の目的・方法

現在、みなさんがどのような免疫状態にあるかを判断する血液マーカーというものは限られています。今回の研究では、免疫関連疾患を罹患している患者さんと、免疫関連疾患を罹患していない健診受診者さんの血液を比較することで、免疫状態を簡便に把握することができる新しいバイオマーカーの評価を目的としております。

なお、この研究では診療録（カルテ）に記載された内容と既に保管されている検体を使用するため、この研究のための医療行為は行われません。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、投薬歴、血液マーカーの値 等

《試料》 「膠原病バイオバンク」で保存した血清検体。

「健診後の余剰検体保存と研究利用」で保存した血清検体。

4. 外部への試料・情報の提供

(提供)

外部への発表および共同研究期間への提供でデータを使用する場合は、個人と結びつかないように匿名化を経た形での使用となります。匿名化したIDと個人情報の突合表や本研究のデータは、当院の研究責任者が責任をもって保管・管理します。

5. 研究組織

共同研究機関

北海道大学 遺伝子病制御研究所 免疫機能学分野 北村秀光